

2025年度 日本アロマセラピー学会 関西・四国中国支部合同地方会

「多領域でのアロマセラピーの実践とエビデンス」

- ・ 日時：2026年3月8日（日）10:00～13:00
- ・ 開催形式：Zoom
※ポイントについて 参加者5ポイント（全部聴講のみ、部分付与なし）
- ・ 参加申込：<https://x.gd/9rkPb>
※右記QRコードからもアクセスできます。
- ・ 参加費：会員2,500円 非会員5,000円



【プログラム詳細】

- ・ **10:00 開会のあいさつ**
日本アロマセラピー学会理事 相原由花
- ・ **10:05～11:05 基調講演**
「緩和ケアにおいてアロマセラピーがなぜ必要とされるのか。」
四宮 敏章 先生
(奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター センター長)
YouTube「ドクタートッシュ 緩和ケアの本流」で、医療の“あたりまえ”をやさしく、時に鋭く問い合わせる人気医師。臨床の現場から生まれるリアルな言葉と、患者さんへの深いまなざしに、多くの医療者が勇気づけられています。緩和ケアの本質を、私たちの日常の実践につなげて語っていただきます。
- ・ **11:05～12:05 教育講演**
「リハビリテーション医療におけるアロマセラピーの可能性」
由留木 裕子 先生
(関西福祉科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 准教授)
リハビリテーション領域でアロマセラピーを科学的に検証し、臨床現場に橋渡ししてこられた第一人者。理学療法士としての視点と研究者としてのエビデンスを併せ持ち、「香りが人の動きと心にどう働くのか」をわかりやすく伝えてくださいます。明日からのケアが変わるヒントに出会える講演です。
- ・ **12:05～12:45 実践発表**
助産師 西尾 亜由美さん／ 訪問看護師 塩塚 恵子さん
- ・ **12:45～12:55 質疑応答**
- ・ **12:55 閉会のあいさつ**